

平成29年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会会議録

- 1 日 時 平成30年2月14日(水) 午後2時～午後2時40分
2 場 所 宇都宮市立東図書館集会室
3 出席者
〔委員〕 馬場伸裕委員, 宇賀神貴委員, 山口康夫委員, 徳原省市委員
谷口幸男委員, 川島芳昭委員
(欠席4名: 伊藤由美子委員, 野島忠夫委員, 手塚浩委員, 福永修武委員)
〔事務局〕 視聴覚ライブラリー高橋所長ほか3名
4 公開・非公開の別 公開
5 傍聴者 なし
6 議 事

(1) 報告事項

- ア 平成29年度視聴覚ライブラリー利用状況について
- イ 平成29年度視聴覚ライブラリー事業実績について

(2) 協議事項

- ア 平成30年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について
- イ 平成30年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について

(3) その他

7 発言の要旨

委員長 : (1) 報告事項の「ア 平成29年度視聴覚ライブラリー利用状況」及び「イ 平成29年度視聴覚ライブラリー事業実績」については関連があるので、事務局から一括して説明をお願いいたします。

事務局 : 資料1・2に基づき一括して報告

委員長 : ただいま事務局から説明がありました。ご意見・ご質問はありますか。

宇賀神委員 : 「視聴覚教材貸出本数」の内、16ミリフィルムの貸出本数について、これまで年々減少して来たものが、今回、僅かではあるが増加していますが、何か要因として考えられるものがあれば教えていただきたい。

また「視聴覚機材貸出点数」については、それぞれ10%程度の伸びがあるとの説明でしたが、例えば周知を図った、機材の充実を図り台数が増えたなど、利用増の理由が分かれば教えていただきたい。

事務局 : 16ミリフィルムの貸出本数が増加に転じた要因についてですが、16ミリフィルムの利用者に話を聞いたところでは、16ミリフィルムに映っている内容だけではなく、映写機が回っている姿を見せたい、全体の雰囲気を感じてもらいたいなどの思いがあるようです。そのようなことから一定数の需要はあり、下げ止まったものと考えております。

「視聴覚機材貸出点数」が、それぞれ10%の伸びている理由ですが、機材の充実については、順次更新はしていますが、増やすところには至っておりません、利用者からの予約・相談の中で、関連する機材の紹介や活用

法の案内を進めたことで利用点数が増えているのではと感じております。

委員長 : 他にありませんか。

徳原委員 : 「視聴覚教材貸出本数」の表にある「その他のAV教材」とは、具体的にどのようなものですか。

事務局 : スライド・OHP・CD-ROMでございます。

委員長 : 他にありませんか、なければ次の(2)協議事項に進みます。
「ア 平成30年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)」及び「イ 平成30年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)」については、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事務局 : 資料3・4に基づき一括して報告

委員長 : ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問はありますか。

宇賀神委員 : 市の施策事業である社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」については東図書館と連携して多くの生徒を受入れていただき感謝しております。平成30年度の運営目標にも入っているので、引き続きご協力をお願いしたい。

事業計画(案)の中の「地域映像の撮影・編集」にボランティア会員との記載がありますがどのように募集され、何名ぐらいの方が登録しているのか教えていただきたい。

事務局 : 「宮っ子チャレンジウィーク」につきましては、東図書館と一緒に実施し、視聴覚ライブラリーは半日を受け持っており、映写体験などを行っています。来年度も引き続き行っていきたくと考えております。

「ボランティア会員」につきましては、「うつのみやを映す会」というビデオ撮影を行うボランティア団体に活動していただいておりますが、現在は高齢化が進み、2名程度になっております。なお「うつのみやを映す会」からは、ビデオ撮影の研修会などを行い、会員を増やしていきたいとの要望を受けており、ボランティアの協力を得ながら、研修会を開催することについて検討しているところです。

委員長 : 確認とお願いですが、運営目標でも触れておりますモバイルメディアの普及により、小中学生が「YouTube」などに映像を撮影・公開している現状があります。一般に公開する映像の取り方や肖像権の問題も含めた研修を行っていくことは可能でしょうか。

事業計画の各事業の総合計は、回数・日数ともに前年を上回っておりますが、実施可能であるか、見通しについてお知らせください。

事務局 : 研修についてであります、「YouTube」などの映像公開に限らず、SNSの利用が低年齢化している現状は感じております。新しい研修教材として「SN

Sの安全な利用の啓発」を行うものの購入を準備しております。

委員長 : 講座・研修の中に「YouTube」などに公開する動画の作成研修を組み入れることは可能でしょうか

事務局 : 先ほどビデオ撮影の研修を検討している旨お答えをいたしました。その中で「YouTube」などに公開する映像の撮影や注意点などについても併せて研修できないか検討いたします。

委員長 : 大人向けではなく、是非子供向けでお願いしたい

事務局 : 次に事業計画の回数・日数についてですが、項目ごとに前年度の計画の回数・日数を引き継いだものや、新たに設定したものがあり、達成出来る具体的な根拠となるものは現在ありませんが、是非達成するよう努力していきます。

委員長 : 他にありませんか、
平成30年度の運営目標・事業計画は原案通りでよろしいでしょうか
(異議なしの声)
それでは、本件について、原案どおりといたします。
次に(3)その他に移ります。委員の皆様から何かありますか。

山口委員 : 事業計画の「地域映像の撮影・編集」に関連すると思いますが、LRTの建設や再開発などで駅東口が大きく変わっていきませんが、ボランティアと協力して映像を残せないか、子供たちに昔の話を伝えてもなかなかイメージできないため、映像で残せればと思うので検討してもらいたい。

事務局 : ボランティアと相談しながら検討いたします。

委員長 : 他にありませんか

谷口委員 : 県や他の市町の視聴覚ライブラリーが所蔵する16ミリフィルムを試写することは可能でしょうか、また、宇都宮市内で上映するため借りることは可能でしょうか。

事務局 : 宇都宮市に所蔵のない教材を、他の視聴覚ライブラリーで所蔵している場合などは、宇都宮市から先方の視聴覚ライブラリーへ依頼することで当該教材を借りることができるという場合もあります。各視聴覚ライブラリーにおける取り扱いの細かな点の違いなど詳細は把握しておりませんので、試写の扱いも含め、各ライブラリーにご確認いただきたいと思います。

委員長 : 他にありませんか
事務局から何かありますか

事務局 : 会議終了後に今年度「視聴覚教材制作委員会」が制作いたしました自作視聴覚教材「宇都宮の川」をご覧いただきたいと思います。

委員長 : その他に何かありますか

特に無いようですので, 以上をもちまして平成29年度第2回宇都宮市視聴
覚ライブラリー運営委員会を閉会いたします。